



共成



昭島市立共成小学校
校長 森本 弘子
令和5年4月28日

学校ホームページ <http://www.city.akishima.ed.jp/~kyosei/>

一步前に！ Move 共成

校長 森本 弘子

新しい学年での生活がスタートして一か月が経ちます。今年度から、登校時間を8時15分から20分までの5分間とし、朝の支度を終え、8時25分から出席の確認、朝の学級指導を始めています。ほとんどの子が、間に合うように登校できています。授業中は、どの教室も落ち着いて学習しています。ご協力ありがとうございます。

休み時間には、元気に校庭へ走っていったり、池をのぞいてオタマジャクシをみたりと、楽しく過ごしています。緊張もとれ、そろそろ疲れが出てくる

ころです。お子さんの体調の変化に気を付けて、体調管理をどうぞよろしくお願いします。

1年生は、ひらがなの学習を始めました。初めてひらがなを学習する前に、担任が、「ひらがなが書けるようになったら、どんなことしたいかな？できるかな？」と子供たちに問いかけ、黒板にウェビングマップを使って子供たちの意見をどんどん書きながら、子供たちのイメージをふくらませていました。「お手紙書きたい。」「誰に？」「おともだち、お家の人…。」どんどん広がっていきます。その後、皆、意欲満々で最初に習う「つ」の文字を学習し、丁寧に書いていました。

1年生に限らず、どの子も「分かるようになりたい、できるようになりたい。」という思いをもっています。学校では、その思いに応え、「できるようになった、分かるようになった」と、子供たち自身が学びを自覚できるよう授業改善を進めていきます。

今年度の校内研究のテーマは、

「児童が主役の学びを創る！」授業づくりへの挑戦

～自律と協働へつながる実践を積み上げよう～ です。

子供たちが、自分から学ぼうという意識をもって、主体的に学ぶ授業を目指していきます。その過程で、子供たちの学びをスモールステップで認め、自分から学んでいるという自覚をもたせていきます。

また、令和5年度、6年度の2年間、昭島市より「授業力向上アドバイザー事業」の指定を受け、全教員が授業力向上に向け、講師から指導をいただき、授業改善に努めていきます。

特別活動の充実を図り、児童の主体性を高めます。

特別活動においても、共成会議、児童集会、行事実行委員会など活躍の場を多く設定し、子供たちが主体となる活動を進めていきます。自分たちの力で成し遂げる喜びを実感するとともに、高学年の生き生きと活躍する姿にあこがれることで、自分もあんな風になりたいと、目指す姿がはっきりします。

「何のために？」「全校みんなが楽しくできるためには？」私たち教師は、子供たちにどんどん問いかけていきます。どうやったら実現できるのか、子供たちの思いを引き出し、アイデアをつなぎながら、教師と子供たちが一緒になって新しいチャレンジをしていきます。

一人一人の子供たちの活躍の場があり、自分たちの力でより良い学校生活を創り出していけるように、「一步前進！ Move 共成」を合言葉に、子供たちの力を信じて、教職員が一丸となって、力を尽くしてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

